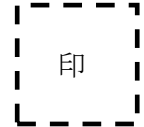


令和 年 月 日

大阪外環状鉄道株式会社
代表取締役
平松 祐之 様

申請者
住 所
氏 名
電 話



.....おおさか東線 〇〇駅～〇〇駅間〇k〇〇〇m付近 (右) 〇〇〇丸の内工事について.....

標題について下記の通り協議いたします。

1. 工事件名 (施主側の件名) 〇〇様邸 新築工事
2. 工事場所 (住所)
3. 施工目的
4. 予定工期 全体工期 (鉄道近接箇所の工期を明確にする)
令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
5. 施工会社
6. 連絡先
7. 添付資料 施工計画書
 - (1) 施工方法
 - (2) 工 程 表 (工種ごとのサイクルタイムが分かるもの)
 - (3) 位 置 図 (1 / 2 5 0 0 程度の地図及び詳細地図)
 - (4) 平 面 図 (1 / 2 5 0 程度の図面、線路の位置を記入)
 - (5) 断 面 図 (鉄道施設との位置関係がわかるもの。基礎含む)
 - (6) 施工図(重機使用図、足場仮設図等)
 - (7) 安全対策 (事故防止計画書、緊急連絡体制表)
 - (8) そ の 他(使用重機のカatalog、現状写真)
8. その他

安全対策

営業線近接施工に伴う安全対策

項 目	確 認 事 項
安全教育	<ul style="list-style-type: none">・着工前に、鉄道近接工事のための安全教育を全作業員参加のもと行い、協議書の内容、注意事項、危険箇所等を周知徹底します。
足場設置・解体	<ul style="list-style-type: none">・作業前に作業員と危険箇所及び注意事項の確認を行います。・足場は、協議図面を超える高さに設置しません。・足場は、1 段ごとに固定を確認し組み上げるとともに、解体時も上段から1段ごとに固定を取り外して全体が倒壊しないように安全を確保します。
重 機 (地盤改良)	<ul style="list-style-type: none">・機械は鉄道と直角方向設置し、鉄道側への転倒を防ぎます。・機械施工時は、アウトリガーを出し設置圧を確認し転倒を防ぎます。
重 機 (基礎掘削機)	<ul style="list-style-type: none">・敷地内で掘削し、残土積込等は鉄道隣接道路を使用せず、鉄道逆側道路にて行います。
重 機 (資材搬入クレーン)	<ul style="list-style-type: none">・資材の搬入は、鉄道隣接道路を使用せず、鉄道逆側道路にて行います。
異常時対応	<ul style="list-style-type: none">・異常発生時は、即座に作業を中止するとともに列車の安全確保に努め、速やかに関係各所に連絡します。
強風・台風時の 対策・対応	<ul style="list-style-type: none">・台風接近時には作業を中止する。養生シートは足場に括り付け、足場の設置状況を点検する。屋上や足場上に飛散するものがないか確認を行う。台風が過ぎるまでは責任者が現場にて監視を行う。強風時(風速10m/s以上)も同様の体制で飛散物・落下物がないか確認を行う。

緊急連絡体制表

